

一人ひとりが伸びる

- *数学と英語は習熟度別にクラスを分け、個別指導で学力を養成。
- *マンツーマンでの小論文や面接指導、体験型キャリア教育で進路希望を実現。
- *英語検定、漢字検定などの受験料を補助。試験前には学習会を開き、合格をサポート。

自立心が育つ

- *町と連携して、町の活性化に取り組む、自分の力で考え、発信する力を身に付ける。
- *絵本読み聞かせボランティアや除雪ボランティアのスノーバスターズを20年以上継続。
- *経験豊かな各部活の指導者が徹底したマンツーマン指導。

ここが
西高の
強みだ



西高がこんなに魅力的だったこと
 憧れた夢に きつと会えること
 みんなと一緒に
 たくさんのはじめてを知った
 気づいたときには
 もう 西高を好きになっていた

特集 西高エール

YELL FOR NISHIWAGA HIGH SCHOOL

町に唯一の高校・西和賀高等学校。町の皆さんからは「西高」と親しみを込めて呼ばれています。あなたは西高がどんな高校か知っていますか？
 今回の特集は、西高の生徒会の皆さんから全面的に協力してもらいました。生徒たちの目線を通して西高の魅力を探ります。

在校生の声



三浦 優斗さん(2年)

町全体の雰囲気が良い

西高は一人ひとりが活躍できる学校だと思います。陸上部では指導が行き渡っていて人間性も高められます。町の人たちも優しく、あいさつも返してくれるので町全体の雰囲気が良いです。通学するときに眺められる錦秋湖もとてもきれいです。

憧れの西高陸上部

西高陸上部で活躍する先輩たちの姿に憧れて、西高を選びました。姉も西高に通っていて、通学費の免除制度があるので、町のサポートにも感謝しています。学力に沿った指導をしてくれるので、勉強も楽しいです。

川上 桃花さん(1年)



自分らしい学校生活

みんなが優しく明るいので、自然とお互いを思いやることができます。周りの温かい人たちのおかげで自分らしく学校生活を送ることができます。通学費などのことも考えて、地元の西高を選びました。

佐々木 凜さん(1年)



自分の魅力を発揮

少人数だからこそ先生も生徒も親身になってくれる感じがして、楽しい学校生活を送れます。西高では、人として成長することができ、自分の魅力の「明るさ」を野球でも発揮できるようになりました。

村上 裕次郎さん(2年)



できることが増えていく

兄2人とも西高で、文化祭を見に行ったときの雰囲気が良かったので、西高を選びました。野球部では技術面だけでなく、人間性も磨くことができます。学習面でも自分ができることが一つずつ増えていくことを実感できます。

加藤 睦規さん(1年)



しっかりとしたサポート

学校生活で学習面だけでなく、心のケアやサポートをしっかりしてくれる学校です。少ない人数の学校なので、一人ひとりの個性が尊重されていて、みんなの仲が良く、いろいろな人と関わりを持てることも西高の良いところだと思います。

豊村 真知さん(2年)



西高の魅力を徹底取材!!

高校生記者に挑戦



※6~7名の取材・撮影は私たち2人が担当しました!

通学費や下宿費を補助

- *例えば北上駅から西和賀高校に通学する場合、年額171,720円の通学費が年額142,000円に。兄弟姉妹は2人目以降の通学費を全額補助。
- *町外・北上市外からの入学者には下宿費用の補助があります。

課外授業が無料

- *3学年には大学受験・就職試験用の特別課外授業、1・2学年には予備校講師の週1回の課外授業を公営塾として開催しています。

町も西高生を応援します

ランチのおかずを提供

- *希望する人にはランチのおかずを提供。実質負担1食150円で利用可能です。

生徒たちの夢を全力でサポート・西和賀の魅力を発信

西和賀高校は一人ひとりを大切に、全ての生徒の夢をサポートする学校です。進学・就職など生徒たちの希望に対応した授業が特徴で、先生たちも2倍の頑張りをしています。「いのち輝く百年創造塾」では、本年度から「まち・ひと・しごと魅力図鑑」を作成して町の魅力を発見し、発信する取り組みを行っています。3年間を通して「心身を鍛え、愛と知恵を磨き、たくましく生きる人間」の育成を目指しています。部活も勉強も行事も全て頑張ることができる環境づくりをしていて、町全体で生徒たちを守り、サポートしています。

鈴木 裕 校長





高校生記者の声

迷っているなら西和賀高校！

高橋 並紗さん(2年)

小規模校ということプラスに捉えている人が多いことが印象に残りました。

一人ひとりが輝けたり、みんなが仲が良いことは過ぎていく中で感じていたことなので、みんなが同じ考えでいてくれてうれしかったです。

西高は町の皆さんが見守り、「エール」を送ってくれているような温かい高校です。その良さをたくさんの人に知ってほしいし、町の皆さんがサポートしてくれるからこそ、私たちが恩返しができるようになりたいです。

西高に来たらやりたいことを見つけられます。迷っているなら西高に入学してほしいです。



高校生記者の声

心豊かな人間性が育つ

山崎 虹誠さん(2年)

地元なので西和賀の魅力を考える機会は多くありましたが、他の生徒へのインタビューを通して、町外の人たちも西和賀高校や西和賀町の魅力を感じて言葉にしてくれたのがうれしかったです。

「少人数だからこそ、仲が良く、温かい学校」という意見が多くありました。自分としても西和賀町は日本一温かい町だと思っていたので、町の良さを再発見することができました。

お互いに尊重し合い、人間性を高められる西高に入っただけ良かったです。先輩たちが私たちを応援してくれたように、後輩たちのことも応援していきたいです。



地域の声 地域に元気をくれる西高生を応援



柳沢 安雄さん (湯本・75歳)

西高生はあいさつをしっかりしてくれて、部活で湯本を走るときなど元気をもらえています。

近所に下宿もあり、サクラノボをお裾分けしたことがあります。地域を明るく元気にしてくれる西高生をこれからも応援します。

保護者の声 子どもたちが自分らしくいられる

長女と次女が通っています。長女が進学先を悩んでいたとき、次女が「西高で陸上をやりたい」と強く思っていたこと、通学手段が確立されていたことが決め手でした。子どもたちが自分らしく学校生活を楽しんでいて、うれしいです。



川上 真由美さん (北上市・42歳)

卒業生の声 夢を応援してくれる西高



佐々木 優夏さん (北上市・22歳)

北上市内で幼稚園教諭として働き2年目になりました。先生たちは夢に向かう私を応援してくれました。

仕事では時に大変なこともあります。西高で学んだ「真剣に向き合うこと」を胸に刻み、子どもたちに信頼される教諭を目指します。

卒業生の声 西和賀でしか学べないことがある

県立農業大学校で花きの勉強をしています。植物が好きな私に合った進路を先生たちが一緒に考えてくれました。自然豊かな西和賀の高校でしか学べないことがあります。学校以外でも積極的に行動することが将来の役に立つと思います。



照井 真さん (金ヶ崎町・19歳)